

NIE実践校 3校に認定書

県推進協

県NIE推進協議会の山内彰会長、兼松力NIEアドバイザー（大里中教諭）ら5人が14日、うるま市立中原小学校など2012年度NIE実践指定校3校を相次いで訪れ、日本新聞協会の認定書を伝達した。

11月3日に県NIE実践フォーラムを開催する中原小の安里禮子校長は「NIEは言語活動そのものだ。

実践することで子どもが変わる。チャンスと捉えて頑張りたい」と語り、PTAと連携した実践に意欲を示した。

平田光秀コザ小校長は「記者の出前授業などは子どもの目が輝き、キャリア教育につながる」と強調。久場明子越來小校長は「NIEで一人一人を輝かせたい」と抱負を述べた。

一行は所管する沖縄どうるまの両市教育委員会と中頭教育事務所も訪れ、協力と支援を要請した。

那覇市立小緑南小、沖縄アミークスインターナショナルにも近く伝達する。